

東京オリンピック・パラリンピックセーリング競技の神奈川県開催について

2020年東京オリンピック・パラリンピックセーリング競技の藤沢市江の島での開催決定に心からお慶びを申し上げます。

江の島では、1964年の東京オリンピックでヨット競技の会場となったことを記念して「江の島オリンピックウィーク」が開催されており、私もこの大会にウインドサーフィンの選手として幾度となく参加しました。この会場で競技した者としても、富士山を望む広い海原と多様なレースコンディションが楽しめる相模湾の魅力を世界に知っていただく絶好の機会として、江の島での開催はとても心強く、また嬉しく思います。

葉山町は、日本におけるヨット発祥の地として知られ、いまでも昔もセイラーはもとより、海を愛する町民が多く、また、年間を通じて国内外からマリンスポーツを楽しむ多くの方々にご来町いただいております。セーリングの魅力を広く伝えてきた当町としましては、豊かな自然や街並み、人々の心の美しさを活かし、町にできることを模索しながら、側面からではありますが協力してまいりたいと思います。

選手、関係者をはじめ、相模湾沿岸地域の市民町民が一つになって世紀のビッグイベントを成功させられるよう、そして、セーリングスポーツの普及はもちろんのこと、多くの子どもたちが将来、貴重な思い出として後世に語り継ぐ大会となることを、心より祈念しております。

葉山町長 山梨 崇仁